

第3編 学 校 教 育

1. 学校教育の基本方針

(1) 小・中学校教育 推進目標と指導の重点

『ふるさとを担う「未来大館市民」を育成する学校教育の深化』

- 1 ふるさとキャリア教育を通して、自立の気概と能力を備えた人材を育成する
 - (1) 大館の未来を切り拓くための総合的人間力(「人間的基礎力」「大館市民基礎力」「大館市民実践力」)の育成
 - (2) 基本的な生活習慣を身に付け、自律した行動ができる児童生徒の育成
 - (3) 基本的な学習習慣の確立と学ぶことの意義の浸透
 - (4) 児童生徒一人一人が自己肯定感・有用感をもって生活できる集団づくり
 - (5) 運動の習慣化、日常化の確立と充実した食育による健康の保持増進
 - (6) いじめ・不登校問題の予防及びその克服のための支援体制の充実
 - (7) 全教職員と関係機関のネットワークで支援する特別支援教育の推進
 - (8) ふるさとキャリア教育を積み重ねて生み出された「強み」の進化・深化
- 2 大館教育を起点として、社会、全国、世界との架け橋を構築する
 - (1) 教育ツーリズムによる「本質を追い求める教員が集う街」の実現
 - (2) ふるさとの価値を多面的かつ広域的に捉える機会の充実
- 3 学校と地域が織りなす教育活動の充実を図る
 - (1) 就学前教育及び中等・高等教育とのつながりを重視した「教育の縦の基軸」の強化
 - (2) 地域住民や民間企業等との連携等「教育の横の基軸」を生かしたスクール・コミュニティの形成
- 4 集団の中で多様な考えに触れることで、児童生徒一人一人の共感的・協働的に学ぶ能力を伸ばす
 - (1) 「共感的・協働的な学び」と「一人一人が生きる学び」の一体的な充実
 - (2) 各校の研究実践を県内外に発信・交流することによる評価及び改善
 - (3) 幼保・小・中・高・大連携や学校間交流による実践研究
 - (4) 地域の学習材等、教育資源を活用した授業や教育活動の開発
 - (5) 教育専門監、授業マイスター等を活用した実践的研修の活性化
 - (6) 「おおだて型授業(響学)」の充実を図るツールとしてのICTの効果的な活用
- 5 学習指導要領に対応した教育環境や基盤の整備を推進する
 - (1) 学校と行政の連携により、個性や特性が発揮できる教育環境や教職員の職場環境の整備

(2) 就学前教育 推進目標と指導の重点

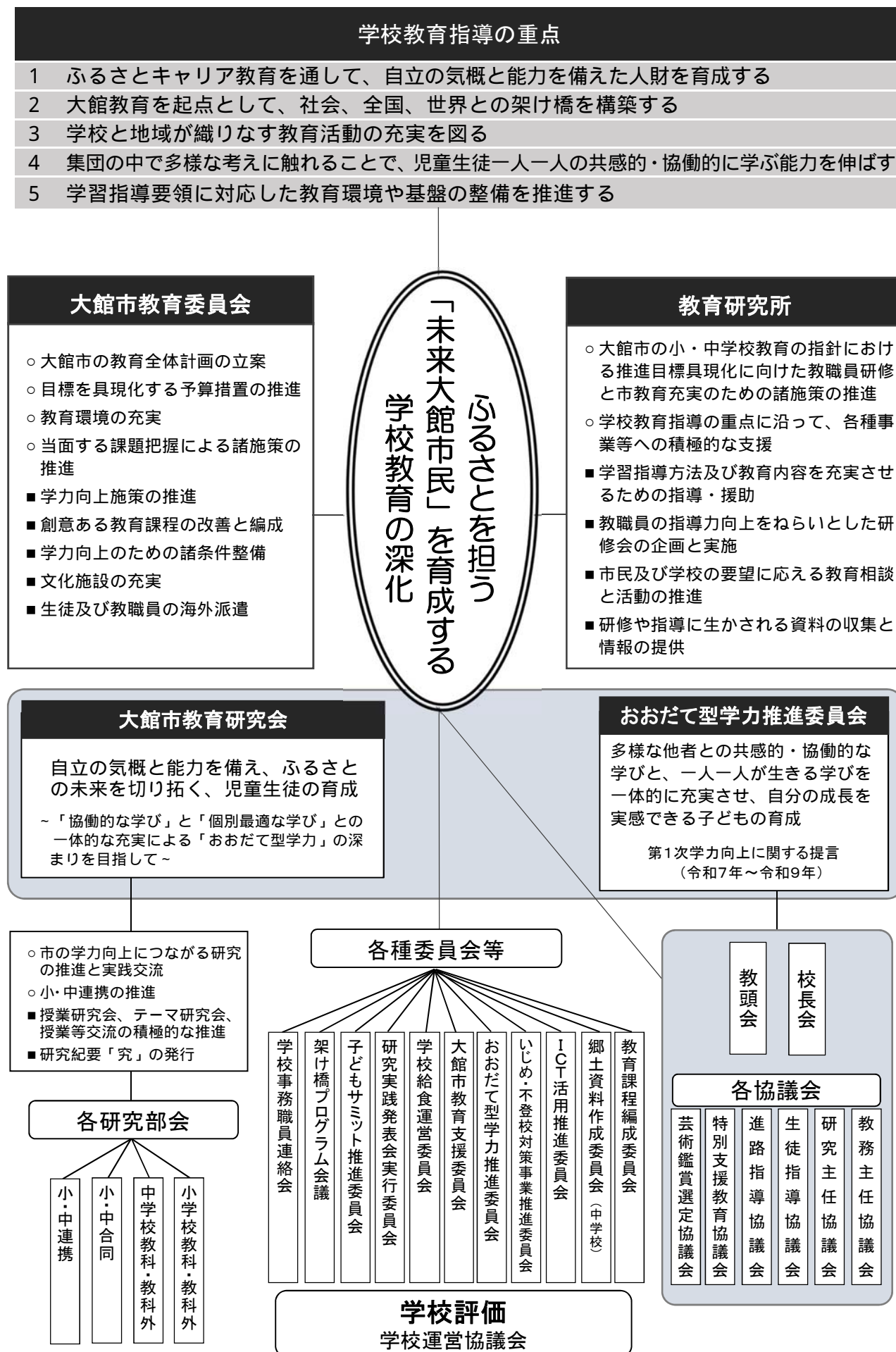
『豊かな生活体験を通して、人間的基礎力を育む就学前教育の推進』

架け橋期に期待する子どもの姿

周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間とともに育ち合う子ども

- 1 主体的に環境にかかわり、遊びや生活を通して総合的に発達していく過程を大切にした指導に努める
 - (1) 基本的な生活習慣や態度の形成
 - (2) 一人一人の特性に応じ、発達の課題に即した指導の充実
 - (3) 人と関わる力や思考力、想像力や表現力を育む環境の構成
 - (4) 地域との関わりの中で、充実感や達成感が味わえる多様な体験の充実
 - (5) 友達と協同する経験や規範意識を身に付けていくクラスづくり
 - (6) 運動習慣の形成や食育など健康な生活リズムづくりへの取組
- 2 地域社会に開かれた信頼される園づくりを推進する
 - (1) 学校評価・外部評価の実施、結果の公表と活用
 - (2) 「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が示すところから創意工夫ある教育課程の編成・全体的な計画の作成
 - (3) 全職員で取り組む特別支援教育の園内体制の確立
 - (4) 保護者との信頼関係を基盤にした子育て支援の推進
 - (5) 地域や家庭とともに子どもを育てる環境づくり
- 3 実践的指導力を高める教職員研修を推進する
 - (1) 園内研究体制の確立と自園の研究主題に向けた保育の実践
 - (2) 小学校教育との円滑な接続の推進、架け橋期のカリキュラムの運用
 - (3) 今日的な課題に対応するための研修の充実

(3) 大館市学校教育推進全体構想



(4) 指導の重点と関連する施策及び事業

ふるさとを担う「未来大館市民」を育成する学校教育の深化

1 ふるさとキャリア教育を通して、自立の気概と能力を備えた人財を育成する

- 第1次学力向上施策（提言）の推進
＜共通目標＞
多様な他者との共感的・協働的な学びと、一人一人が生きる学びを一体的に充実させ、自分の成長を実感できる子どもの育成
- 県学習状況調査の分析と改善に向けた対策
- 学校訪問（国語・生活・理科・生徒指導等）
- 教育委員学校訪問
- 小学校外国語活動支援員派遣（小）
- ALT派遣（中）
- 適応指導大館おおとり教室事業
- いじめ・不登校対策事業
（子育て相談会・講話、ふれあいお楽しみ会）
- 臨床心理士の配置
- 県スクールカウンセラー配置事業（全中学校）
- 大館市スクールカウンセラー訪問事業
- 教育支援委員会
- 通級指導教室（桂城小・釈迦内小・扇田小・一中）
- 特別支援教育地域センター（桂城小）
- 幼児通級指導教室「育ちの教室ぐんぐん」
- 教育支援員の配置
（小学校44名、中学校6名、おおとり教室1名）
- 子どもハローワークの運営
- 子どもサミット活動
（ペットボトルキャップ、こでん回収、メディアコントロール）
- 未来人財プロジェクト
- ふるさとキャリア教育作品コンクール

2 大館教育を起点として、社会、全国、世界との架け橋を構築する

- 教育ツーリズムを通して、参集を希望する志ある全国の教員が、あるべき教育の姿を語り合う場を設定
- 他市町等との交流による授業マイスター等教員の派遣
- 教育アテンダントの配置
- 子どもサミット活動（あいさつ運動、釜石市児童生徒会「かまいし絆会議」との交流）
- 中学生海外研修派遣事業
- 交流事業（南種子町、常陸大宮）
- 他課所による児童生徒派遣事業との連携

3 学校と地域が織りなす教育活動の充実を図る

- 幼保小連携関係事業
（幼保小の架け橋プログラム促進事業）
- 百花繚乱作戦
- ふるさとキャリア教育夢事業
- ふるさとキャリア教育ステップアップ事業
- キャリア教育コーディネーターの配置
- スクールガード・リーダー巡回指導
- 地域学校協働本部事業
- 地域防災活動
- 指導主事はちくんの派遣
- 登下校防犯プラン推進会議
- 子供110番の家
- 大館未来型コミュニティ・スクールの構築と推進
- 学校・家庭・地域との連携・協働の促進

4 集団の中で多様な考えに触れることで、児童生徒一人一人の共感的・協働的に学ぶ能力を伸ばす

- おおだて型学力推進委員会
- 大館市教育研究会（小中合同部会）
- 教職員研究実践発表会
- 夏季研修会・ICT活用研修講座
- 初任者研修・講師研修会
- 市内諸施設・企業等見学会及び研修会（兼大館市初任者研修）
- 小学校外国語活動支援員研修会
- 授業マイスター認定制度・チャレンジ授業賞・ふるさと授業賞
- 授業力向上支援研修
- ICT活用推進委員会
- ICT支援員の配置

2. 学校の概要 (R8.5.1現在)

(1) 児童生徒数・学級数

小学校

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	特別支 援学級	合 計
学級数	21	18	18	17	20	20	32	146
児童数	335	314	355	387	383	393		2,167

1学年の学級数には1・2学年の複式学級2学級を含む。

2学年の学級数には2・3学年の複式学級1学級を含む。

3学年の学級数には3・4学年の複式学級4学級を含む。

4学年の学級数には4・5学年の複式学級1学級を含む。

5学年の学級数には5・6学年の複式学級1学級を含む。

中学校

学 年	1 学年	2 学年	3 学年	特別支 援学級	合 計
学級数	15	15	17	14	61
生徒数	368	394	419		1,181

(2) 教職員数

校種別	教 職 員								市職員（会計年度任用職員含む）						合 計
	校 長	教 頭	教 諭	講 師	養 護 教 諭	栄 養 職 員	事 務 職 員	小 計	校 務 主 事	栄 養 職 員	調 理 技 師	教 育 支 援 員	そ の 他 職 員	小 計	
小学校	17	17	169	31	17	4	17	272	37	2	9	45	11	104	376
中学校	8	8	108	23	9	3	9	168	18	0	0	6	8	32	200
合計	25	25	277	54	26	7	26	440	55	2	9	51	19	136	576

(3) 病院学級

校種別	児童・生徒数	教員数
小学校	0	0
中学校	0	0
合計	0	0

(4) 通級教室

校種別	学級数	児童・ 生徒数	教員数
小学校	5	76	4
中学校	1	11	1
合計	6	87	5

３．学校施設等の概要

(１) 小学校

校 名	校 長 名	学 校 の 特 色
桂 城 小	加藤 長幸	桂城（かつらじょう）の名を受け継ぐ本校は、桂城未来科のテーマを「つなげよう わが町 桂城 城下町」～自覚と誇りをもち自他の幸せに向かって行動する桂城っ子～と定めました。城下町の歴史と伝統を学び、地域貢献活動に取り組み、未来に向けて自走する力と姿勢づくりを育みます。また桂城っ子は、全員の手が挙がる「チャレンジタイム」と、考えを広げ深める「チェンジタイム」で共感的・協働的な学び合いを目指します。創立１５２年目の今年度。「MKC（目的・行動・チャレンジ）で自分もみんなも幸せに」を合言葉に、自信と誇りをもって行動する児童の育成を目指します。
城 南 小	藤原 寿準	今年の合言葉は「『思いやり』と『Nice Try!』でかがやく城南小」。元気で明るい挨拶と、児童が主体的に課題解決に向かう「シンカタイム」を組み込んだ学習に取り組んでいます。また、毎年大好評、６年生手作りの「ふるさとCM」をはじめとするプロジェクト。自分たちの学校や地域に焦点をあてて、全学年で取り組み、ふるさと、未来のつくり手となる力を育んでいます。城南っ子と職員ともに、Nice Tryで創立１５２年目のさらなる歩みをつないでいきます！
城 西 小	川崎 郁子	県内初のコミュニティ・スクールに指定されて20年目。「チーム城西 とともに光りがやく」の学校教育目標の下、「Be Happy! 大作戦」～みんなで幸せの種をまこう～に取り組み、一人一人がBestを尽くし、everyone（みんな）の幸せを目指しています。シンボルツリーの桜や幸せの菜の花が美しく花を咲かせて今年度が始まりましたが、一人一人の心にも幸せの花を咲かせるための種をまくことができるように、チーム城西で取り組んでいます。
有 浦 小	中井 淳	令和８年度は、学校教育目標実現のキーワードとして「『ありハビ』とプラスαの発想と行動で作る、一つ上の学びの創造」とし、子どもたちが作った１７の行動目標の具現と、新しい有浦小学校の文化ともなる「有浦よさこいソーラン」づくりに取り組みます。また、令和９年度の育樹祭に向けてPJを新設し、学校緑化の新しい取組にもチャレンジし、「有浦の森」が地域の憩いの場になることを目指します。
釈 迦 内 小	橘 範広	子どもたちが自ら考案したキャラクター「向陽戦隊さくらンジャー」となり、桜三心「美しい心・挑戦の心・前向きな心」、向陽三行「創る、かかわる、やり遂げる」を胸にがんばっています。また、看板事業であるR8の「ひまわりプロジェクト」は、「笑顔咲く、釈迦内わくわくプロジェクト」をテーマに、児童の主体性を生かした活動として新たにスタートしました。ひまわりを通じて地域に元気を届け、笑顔が満開になるような活動を進めながら、地域・学校のウェルビーイングを目指します。
長 木 小	渡辺 俊春	「子ども、保護者、教師、地域、みんながパートナー」という教育理念を掲げています。自分たちのアイデアを具現化する児童会活動、エゾタンボボの保護活動、ハチ公ドーム前の旧岱野駅舎周辺を3000本のあじさいで彩る「岱野駅前プロジェクト」への協力、保護者の企画で参加家族の交流を深めるエゾポッポくらぶ（夏・冬）の開催など、長木小が「Well-beingな学校」であり続けるための活動に取り組んでいます。伝統の鳳凰太鼓・鹿島太鼓の演奏で地域に元気を届けることで、演奏する児童の矜持と地元LOVEも高まっています。
川 口 小	荒川 務	半径200m程の円内に小・中学校、公民館、駐在所、駅やバス停も収まる抜群の環境を生かし、地域貢献活動「プロジェクトK」を展開しています。「夢授業」やネギの栽培・販売、ネギ1グランプリを通して地域方々と深く関わり、出会いや感動を共有。「地域元気サミット」で、自分たちにできることを地域社会へ提言・アウトプットする姿は、まさに未来大館市民そのもの。また郷土芸能体験として、地域に伝わる「奴踊り」の継承に取り組むなど、豊かな郷土愛を育んでいます。川口文教地区の充実した環境のもと、学校・家庭・地域の心をつなぎ、ふるさとの未来を拓く子どもの育成を目指します。
上 川 沿 小	大越 章弘	秋田杉のぬくもりに包まれた校舎を舞台に、本校のシンボルツリーであるニュートンの木をモチーフにしたイメージキャラクター「ハートさん」「カッシーさん」「ニュートンさん」を体現し、ワンランク上を目指して学習やスポーツに励んでいます。地域に笑顔と元気を届ける百花繚乱作戦「上川沿とびっきりプロジェクト」では、果樹収穫や米販売など上川沿地区の豊かな環境を生かした体験活動を展開し、また、今年度は雪害を受けたりんごの木の枝の活用にも取り組むことで、子どもたちによる活気ある活動を繰り広げ、地域に幸せを届けます。家庭、地域との協働により、「笑顔とあたたかさのある学校」「地域とともにある学校」づくりを推し進めています。
成 章 小	虻川 麻里子	成章書院の歴史と伝統を受け継ぐ成章っ子は、「成章ワンチーム」を合言葉に、日々の学習や活動に主体的に取り組んでいます。枝豆の栽培から商品開発・販売までを一貫して行う「14th成章かがやきプロジェクト」は、保小の連携を深める特色ある取組です。小中合同花ボランティアや町内奉仕活動は地域から高い評価を受けており、子どもたちの元気と笑顔を地域に届けています。また、地域の病院でのクリスマスコンサートや高齢者施設への「元気応援ボード」の贈呈など、温かな交流活動も継続しています。成章っ子は、地域とのつながりを大切にしながら、笑顔と元気を発信し続けています。

(R8.5.1現在)

児童数	学級数	教職員数	校地(m ²)	校舎(m ²)	開校年月日	所在地 ・ 電話番号
212	12	24	38,589.54	6,844.70	M 7 .4.24	大館市水門町1-12 0186-42-2262
252	13	23	14,675.01	7,122.64	M 7 .4.24	大館市字桜町9 0186-42-3025
246	12	20	21,509.00	6,379.07	(統合) S 33. 9.30	大館市城西町8-1 0186-42-3238
429	18	31	28,870.00	6,927.47	S 17. 6.15	大館市有浦四丁目6-55 0186-42-2834
142	8	20	29,397.11	7,345.10	M 7. 6.26	大館市釈迦内字相染台24 0186-48-2934
154	9	17	23,711.40	4,692.04	M 10. 1.15	大館市上代野字八幡岱45 0186-48-5158
84	9	15	18,717.00	5,128.80	M 7.10.21	大館市川口字隼人岱108-68 0186-42-9762
98	8	15	28,574.63	4,614.04	M 12.11. 2	大館市餌釣字前田75 0186-49-6155
58	8	15	30,660.33	5,568.56	M 7. 5.27	大館市十二所字大平190 0186-52-2818

校 名	校 長 名	学 校 の 特 色
花 岡 小	佐藤 潤	「勇気・つながり・チャレンジ」を合言葉に、教育目標「みんなとの幸せを願う、自立した子どもを育てる」の具現化を目指し、児童、教職員が協働し様々な活動に主体的に取り組んでいます。今年度は全校チャレンジ活動として「花小まつり～2026編～」 「花岡ピカキラ鳥湯会館ツアー」、学年チャレンジ活動として「アルミ缶回収」「地元企業とクリーンアップ」等、そしてチャレンジ授業を通して「チャレンジングな子」「心身共に健やかな子」「人を大切にする子」「学びを楽しみ・広げ・深める子」を育てていきます。
矢 立 小	宮野 田鶴子	教育目標「ふるさとを誇りに 夢や目標に向かって 主体的に生きる児童の育成」のもと、創立152年目の今年度は、「地域に元氣と笑顔を届ける矢立っ子」「全力で授業に向かう矢立っ子」「プラス1して頑張る矢立っ子」を目指し、「かっこいい矢立っ子大作戦」を展開しています。「矢立っ子！」とコールすると「かっこいい!!」という元気な声が返ってくる全校児童23名と教職員15名の「矢立ファミリー」は、縦（異学年）と横（地域）のつながりを強みに、矢立の人・もの・こととの関わりを広げる「矢立笑活」校プロジェクトを進め、「矢立愛」を育てていきます。
南 小	佐藤 健	豊かな自然、歴史や文化財などの恵まれた教育環境を生かし、「いいね みなみっ子！ チームみなみでチャレンジ！」を合言葉に、ふるさとや仲間と関わりながら、夢や目標に向かって努力する子どもの育成を目指しています。創立51年を迎える今年度も「さつまいも夢プロジェクト」を中心とした「絆つくり教育プラン」の推進に力を入れ、秋田市大森山動物園、南中学校の生徒や各就学前施設の子どもたち、地域の福祉施設等と交流するとともに、南学区に新たな出会いを求めながら様々な方々とふれ合う機会をもち、絆をつむいでいきます。
扇 田 小	伊藤 智	毎朝、6年生が鳴らしてくれる「思いやりの鐘」の音とともに、扇田小学校の一日が始まります。平成14年に現在の場所に復活し、代々引き継がれてきました。本校では、学校教育目標「届けよう笑顔と幸せ」に掲げているように、扇田笑顔プロジェクトを柱としてふるさとキャリア教育を展開しています。子どもたちが150年の伝統を受け継ぎ、新たな歴史を刻みながら、今後も地域に笑顔と幸せを届けていきます。
西 館 小	田山 律子	学校教育目標「ふるさとと共にかがやき、よりよく生きる子どもの育成～ありがとうを丁寧な言葉と心を込めた振る舞いで伝えよう～」のもと、学校をテーマパークとし、学校に行きたいと思えるアトラクション（授業・行事等）づくりを意識しています。今年度は、言葉と振る舞いを大切に、「自分で 自分たちで」「発信！西館っ子」をキーワードに、自ら課題を見付けて積極的に活動に取り組む子どもの育成を目指しています。また、保育園、特別支援学校等との多様な交流活動を展開し、子どもと地域が共にかがやくことができるように教育活動を展開しています。
東 館 小	三澤 章子	500年あまり前、独結に居城を築いた浅利氏が残した史跡や文化と、全国に誇る特産物であるとんぶり・比内地鶏・十和田石等を育む大地を受継ぐ東館小は、旧三岳小と旧大葛小の伝統を融合させながら、ふるさとや仲間、地域の方々とつながりを大切に、未来に向かって希望をもち、たくましく力強く歩む子どもの育成を目指しています。今年度も「東小っ子アクションプロジェクト」を柱としたふるさとキャリア教育では、とんぶり活動を中心にすえ、子どもや保護者、地域の方々の「いい顔・いい声・いい笑顔」があふれるよう展開していきます。そして、「みんなでがんばれば、みんなが楽しくなる」をキーワードに、家庭や地域と協働して教育活動を進めていきます。
早 口 小	工藤 貴胤	本校は、羽州街道に門を置く学校として、「早口川の徒渡り」や「はつつつ元氣農園活動」など、地域とつながり、地域に元氣と感謝を届ける活動に取り組んでいます。今年度は、「心はいつでもあたらしく 毎日何かしらを発見する」の精神のもと、「KC mind」を合い言葉に教育活動を進めます。K「気づき 考え 行動する」を自分の内側の力として、C「チャンス・チェンジ・チャレンジ」を外へ向かう力として、一人一人が主体的に学び、挑戦する子どもの育成を目指します。また、少人数校の強みを生かしながら、多様な考えに触れ、学びを広げる「全校協働型学習」に取り組みます。
山 瀬 小	米澤 貴子	「ふるさとに学び、未来を拓く児童の育成」を学校目標に掲げ、ふるさとの風・恵みを感じて、ふるさとへの思いを育む多様な教育活動を展開しています。今年度の重点を、「挑む！～自分とみんなの幸せをつかむために～」とし、「たけのこの里でぐんぐん伸びる一人一人が成長点！～」を合言葉に、「やませっ子学びのスタイル」、「たけのこプロジェクト」（農園栽培・販売活動、ふるさとを歩こうデー、たけのこ和紙作り）や伝統文化である樺細工や代野番楽に触れる「スペシャルクラブ活動」を推進します。学校・家庭・地域が一体となったふるさとキャリア教育の充実を図り、竹の節のように児童一人一人の成長を目指します。
合 計		

(R8.5.1現在)

児童数	学級数	教職員数	校地(m ²)	校舎(m ²)	開校年月日	所在地 ・ 電話番号
25	5	9	13,893.00	5,788.35	M 7.10. 7	大館市花岡町字根井下22 0186-46-1615
23	4	9	13,338.00	3,773.64	M 7.12.24	大館市白沢字白沢1149 0186-46-3012
71	8	15	22,574.63	4,923.44	(統合) S 51. 4. 1	大館市下川原字向野6 0186-49-5518
155	8	18	12,847.00	5,782.11	M 7.11. 5	大館市比内町扇田字白砂131 0186-55-0043
58	6	10	23,540.53	5,593.00	M 7.11.18	大館市比内町笹館字前田野77 0186-55-0324
35	6	10	23,026.00	3,384.65	M 7.10.25	大館市比内町独鈷字独鈷90-1 0186-56-2112
35	5	9	18,291.00	4,046.30	M 8.10. 5	大館市長坂字坂地岱12 0186-54-3033
90	7	12	18,864.00	3,801.04	(統合) S 37. 4. 1	大館市岩瀬字上軽石野39-18 0186-54-3036
2,167	146	272				

(2) 中学校

校 名	校 長 名	学 校 の 特 色
第 一 中	佐々木 長則	校訓「英知」「友愛」「忍耐」のもと、教育目標「ふるさと大館を愛し、共に磨き高め合い、今と未来を幸せに生きる生徒の育成」の具現化を目指します。今年度は、「心の育成」「自律」と「規律」のバランスを備えた集団の育成を指導の重点とし、「成長思考」を基盤にした全教育活動を展開することを通して、「学びづくり」「仲間・集団づくり」「心づくり」「健康づくり」「地域とのつながりづくり」「教職員集団づくり」に努めていきます。また、「学校のウェルビーイングの向上」を推進テーマに据え、生徒と教職員が心一つに“One Heart”で、明るく元気に創立80年目の歴史を刻んでいきます。
北 陽 中	阿部 剛士	教育目標「心打つ振舞いで、自他への思いやりと幸せを芽ぐむ生徒の育成」のもと、これまで培ってきた「共感」「規律」「自己決定力」を備えた「振舞い」に磨きをかけ、今年度は「振舞いの深化」を目指します。また、「北陽地区防災学習会」をはじめとした、地域と連携・協働する活動を通して、地域と共に学び、地域と共に創る未来を語ることができる生徒の育成を目指します。さらに、「北の大地を照らす太陽のような学校」から「北の大地から大館を照らす太陽のような学校」への転換を図り、大館にとってなくてはならない学校であり続けるために、生徒と教師が共に創り上げる質の高い教育活動である「学美」を全ての教育活動で往還させ、教育目標の実現に向けて生徒と職員が一つになって突き進みます。
下 川 沿 中	成田 一彦	学校教育目標「ふるさとを愛し つながり、かわり合いながら 未来を切り拓く生徒の育成」の下、「英気」「叡知」「純情」の3つの校訓を体現するべく、より質の高い「挨拶」「授業」「掃除」を目指して取り組んでいます。地域を盛り上げるための「下川笑顔創造プロジェクト」をはじめ、ボランティアなどの地域貢献活動にも力を入れており、特に全校生徒で継承してきた伝統芸能「川口獅子踊り」は、今や本校の代名詞になっています。家庭・地域と一体となり、今年度のキーワードである「笑顔」があふれる少数精鋭のキラッと光る学校づくりを推進していきます。
南 中	加藤 達美	教育目標を新たに「思いや考えを行動につなげ なりたい自分を求め続ける生徒の育成」とし、「地域に愛され地域を明るくする学校」「協働性と達成感にあふれる学校」「未来の夢や目標を見いだせる学校」「生徒も教師も伸びる学校『チーム南中』」を目指します。南中型授業の核「直耕タイム」・「南中トライ60」や「南中しゃべり場」・保小中の異学年交流や全校縦割り活動、「地域ボランティア」などへ、校訓どおり「すなおに・ただしく・はつらつと・たくましく」取り組んで一層の充実を図りながら、地域の温かい見守りと協力のもと、なりたい自分を求め続けていきます。
成 章 中	川崎 裕	旧藩政時代の郷校成章書院の精神と伝統を受け継ぐ学校です。地域の福祉施設との交流活動や高齢者宅への花寄贈等のボランティア活動をはじめとした地域との連携・協働活動を中核に、地域と共に歩む学校です。学校教育目標「ふるさとを支え、自己と他者を尊重し、夢に向かって挑戦する生徒の育成」のもと、「成章スピリッツ～向学の志気を高め、未来を切り拓く～」を合言葉に、「自主：進んで活動する意欲」、「思考：共感的・協働的に学び合う」、「敬愛：対話を通して相互理解を図る」気持ちを意識しながら活動に取り組んでいます。
東 中	田中 覚	学校教育目標「真の美しさで、すべての人に幸せを届ける鳳雛の育成」のもと、鳳凰の雛である鳳雛(東中生)に対し、未来大館市民としての必要な資質・能力を身に付けさせ、社会に貢献できる人材の育成に努めています。今年度の学校経営キーワード及び生徒会テーマは「声敢真美～一歩前に踏み出し、願いを叶える東中生～」です。生徒と教職員がともに、自分そして地域とふるさとの輝かしい未来のために、今の自分に取り組めることに全力でチャレンジしています。合い言葉は「美しさ」「天晴れ」「幸せ」です！東中生のパワーで地域とふるさとに元気を届けます。
比 内 中	樋口 慎一	学校教育目標「ふるさとに根ざし、明るくたくましく生きる生徒の育成」のもと、「明朗」「剛健」「立志」の3つの校訓が、表情や行動として表れるように取り組みます。また、「ひない力～人とうまく関わる力、何事にもあきらめずに努力する力、今の学びを未来につなげる力～」を生徒に身に付けさせるために、「あしば(あいさつ、時間、場に応じた行動)」をしっかりと固めると共に、キーワードの「整える」を意識させ、5年目を迎える「とんぼりSDGs」の更なる進化を目指します。そして、比内中生一人一人が輝き、比内中が輝き、地域を元気にします。
田 代 中	鈴木 正樹	教育目標「ふるさとに誇りをもち、今と未来の幸せをつくる学校」のもと、「社会の中で生きて働く力＝キャリア発達」を軸とした「主体的実践力のある生徒」「共感的協働力のある生徒」「自己肯定感・自尊感情をもった生徒」の育成に取り組んでいます。さらに、基本的生活習慣及び学習習慣等の人間的基礎力を培う「JAKS運動」、代々受け継がれてきた集団演舞「田っ中ソーラン」、地域への貢献活動「地区ボランティア」等の生徒の主体的な活動を通して一体感と活気あふれる学校を目指しています。
合 計		

(R8.5.1現在)

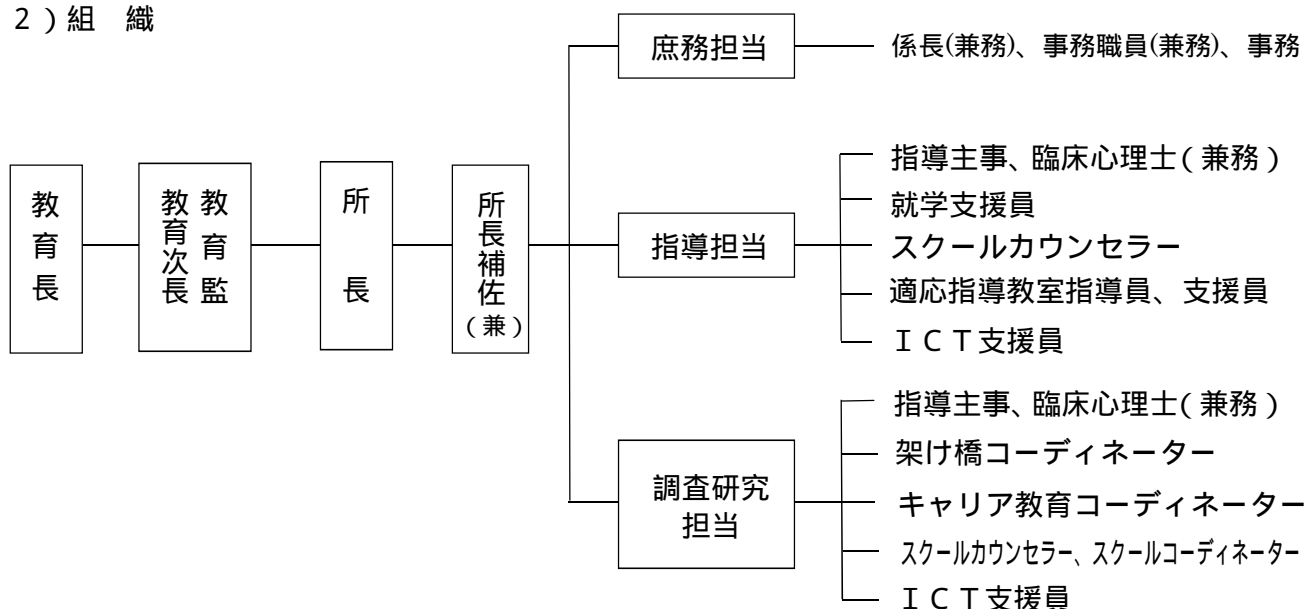
生徒数	学級数	教職員数	校地(m ²)	校舎(m ²)	開校年月日	所在地 ・ 電話番号
380	15	37	36,219.68	11,592.49	S 22. 5. 1	大館市北神明町10-1 0186-42-4177
107	6	19	23,934.00	5,562.65	H 27. 4. 1	大館市釈迦内字長者森1 0186-48-2935
34	5	16	26,593.00	3,947.20	S 22. 5. 1	大館市川口字隼人岱108-69 0186-42-9761
42	5	16	48,659.00	4,115.23	(統合) S 40. 4. 1	大館市二井田字小石台20 0186-49-5516
34	3	14	26,931.00	3,926.26	S 22. 4. 1	大館市猿間字中谷地10 0186-52-3022
362	16	32	38,869.69	7,994.29	(統合) S 45. 4. 1	大館市有浦五丁目2-8 0186-42-2835
138	8	23	58,744.00	7,936.00	(統合) S 45. 5. 1	大館市比内町扇田字新館野中岱12 0186-55-1505
84	3	11	69,893.00	7,027.80	(統合) S 43. 4. 1	大館市岩瀬字下軽石野2-2 0186-54-3042
1,181	61	168				

4. 教育研究所

(1) 所在地

大館市早口字上野43番地1 TEL (0186) 43-7114
 FAX (0186) 54-6100
 E-mail kyokenkyu@city.odate.lg.jp

(2) 組織



(3) 所員 20名

所長 1名	所長補佐(兼務) 1名	学事係長(兼務) 1名	指導主事 1名
事務職員(兼務) 5名	臨床心理士(兼務) 1名	事務 1名	
キャリア教育コーディネーター 1名	架け橋コーディネーター 1名		
就学支援員 1名	スクールコーディネーター 1名	ICT支援員 1名	
市スクールカウンセラー 1名	適応指導教室指導員 2名		
適応指導教室支援員 1名			

(4) 事業

指導・援助

- ・学校訪問による指導と援助
- ・教育諸調査の実施と分析、活用
- ・小学校英語教育の推進
- ・外国語指導助手、外国語活動支援員の活用
- ・市教育研究会への援助と協力
- ・学習指導要領、教育課程の実施に向けた指導と援助
- ・幼保小中高大連携の推進
- ・ふるさとキャリア教育の推進
- ・ICT活用の指導と援助

教職員研修

- ・教職員夏季研修会・ICT活用研修講座
- ・教職員研究実践発表会
- ・市内諸施設及び企業等見学会兼初任者研修
- ・講師研修会
- ・授業力向上支援研修



市内施設・企業見学会
(株式会社大館製作所の見学)



授業力向上支援研修会
(授業マイスターの授業参観・研究協議)

教育相談

- ・相談活動(子育て相談会、来所相談、電話相談、学校訪問)
- ・いじめ・不登校児童生徒の実態把握と指導・援助
- ・学校及び関係諸機関との連携による指導・援助
- ・幼児通級指導教室「育ちの教室ぐんぐん」による指導・援助
- ・スクールカウンセラーの派遣

研修や指導に活かされる資料の収集及び情報提供

- ・所報「教育おおだて」
- ・諸研究会、研修会の情報提供
- ・先進的研究及び実践の紹介

子どもハローワークの運営

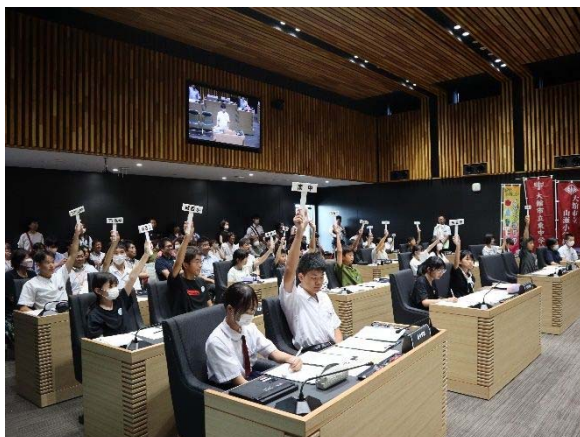
- ・きりたんぼまつり等への参加

子どもサミットの運営

- ・ペットボトルキャップ回収
- ・こでん回収
- ・学校独自の活動(様々なロス削減の活動、メディアコントロールに関わる活動)
- ・釜石児童生徒会「かまいし絆会議」との交流

(5) 主な事業から

< 大館市子どもサミット >



代表会議での活発な意見交換



釜石市訪問 かまいし絆会議との交流

< 子どもハローワーク >



きりたんぽまつりでのボランティア活動



薬剤師体験（青森大学）

5 . 教育研究会

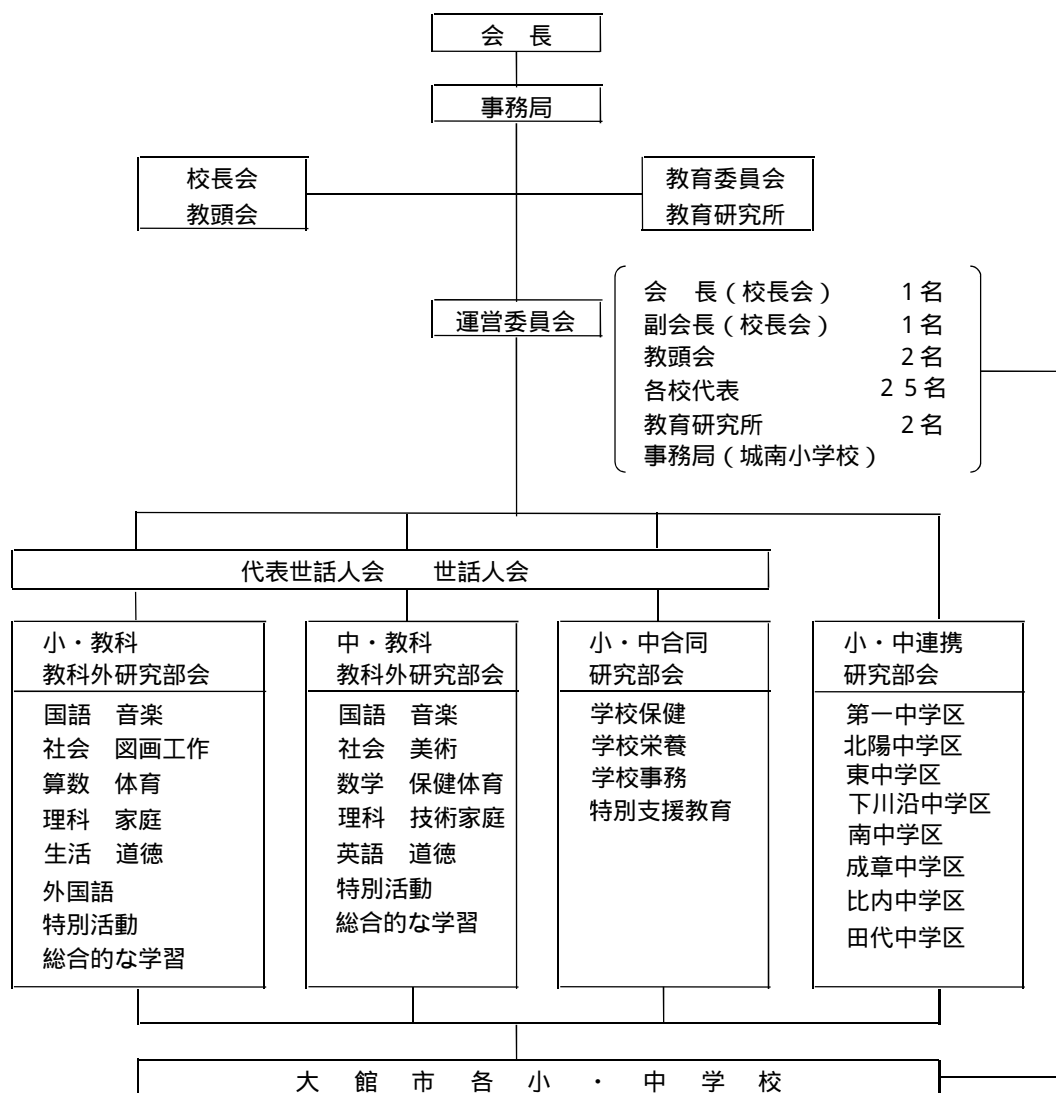
(1) 共通主題

「自立の気概と能力を備え、ふるさとの未来を切り拓く、児童生徒の育成」
～「協働的な学び」と「個別最適な学び」との一体的な充実による『おおだて型学力』の
深まりを目指して～

(2) 目 的

この会は、各校の特色を生かしながら大館市の教育の共通課題に対して計画的研修・実践活動を行い、教職員の資質を高めるとともに、関係教育機関と協力して大館市の教育の充実発展を図ることを目的とする。

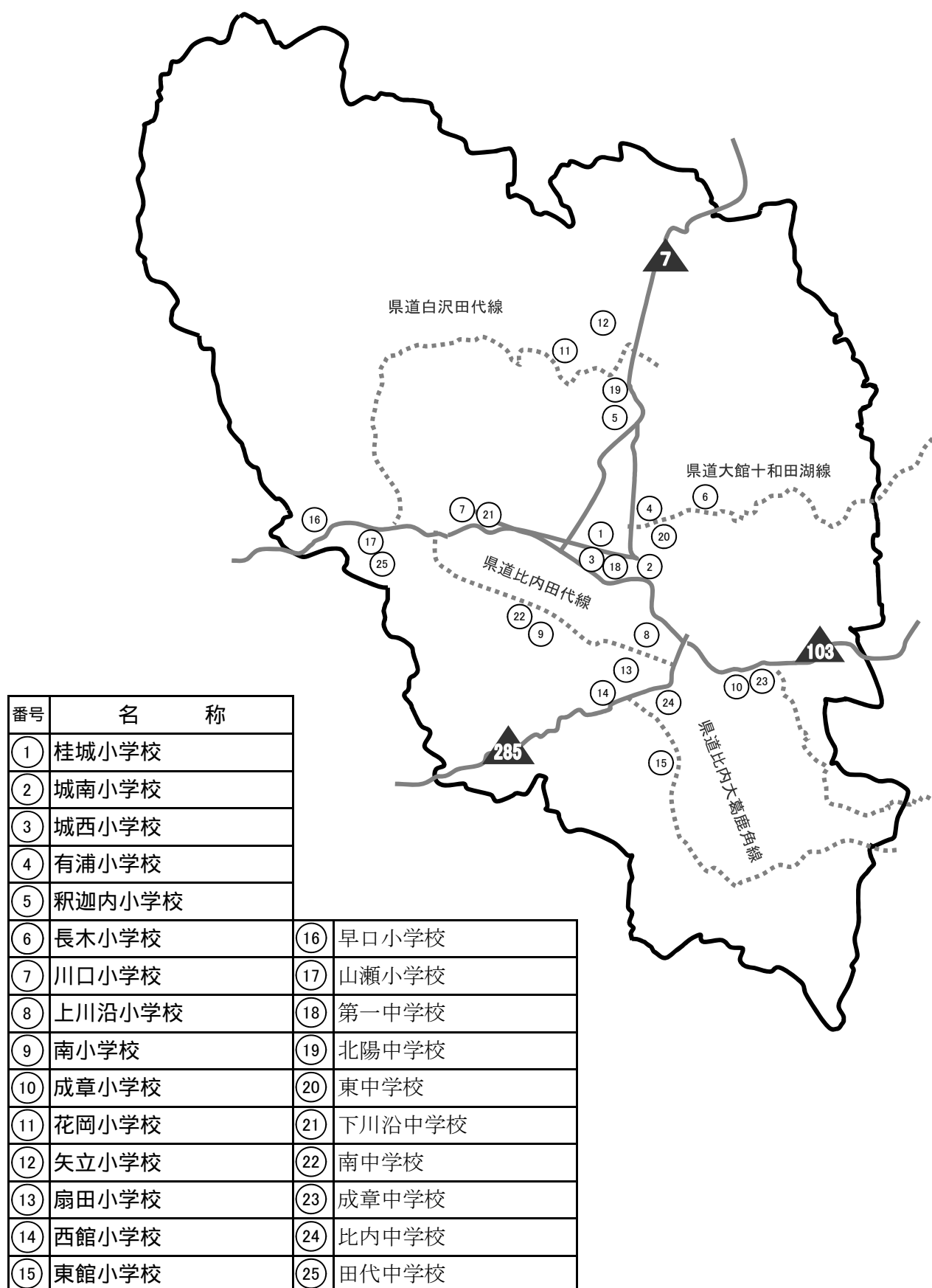
(3) 運営機構



(4) 今年度の事業計画

- 4月16日 第1回総合研究会 (13:30～ほくしか鹿鳴ホール・中央公民館等)
- 5月 7日 第1回運営委員会 (城南小学校)
- 5月 7日 第1回研究紀要編集委員会
- 10月15日 中学校教科部会第2回総合研究会 (午後)
- 10月16日 小学校教科部会第2回総合研究会 (午後)
- 11月 5日 第2回総合研究会 (午後)
- 特別の教科：道德 教科外：特別活動
- 11月 6日 合同：特別支援教育、学校事務、学校保健、学校栄養
- 12月22日 第2回研究紀要編集委員会 (午後 城南小学校)
- 2月 4日 第2回運営委員会 (午後 城南小学校)
- 3月 研究紀要「究」発行

6．大館市立小学校・中学校所在地



<授業力向上支援研修での授業風景>



教育専門監による国語の授業（釈迦内小）

授業マイスターによる数学の授業（南中）



<子どもハローワーク>



職場体験 消防士の仕事

アメッコ市 ジャンボ枝アメ作り

